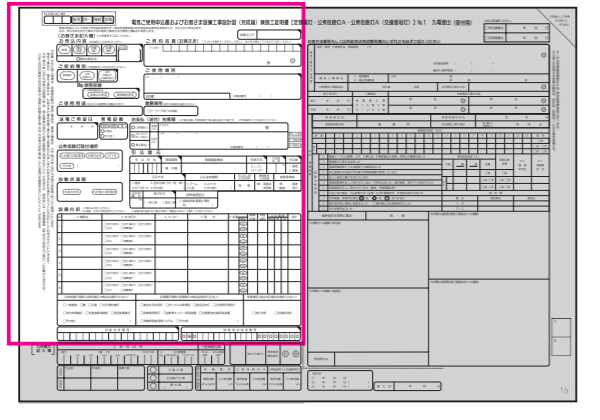


電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図（完成届）兼施工証明書【定額電灯・公衆街路灯 A・公衆街路灯 A（交通信号灯）】の記入方法

（ご記入にあたって）

記入例を参考に、太枠箇所へのご記入をお願いいたします。

（申込書左面の記入方法）



**契約の統合**  
2つの契約を1つの契約へ変更する場合は○で囲んでください。

**使用形態**  
該当する使用形態を○で囲んでください。

**ご使用用途**  
お客さまへお届けする請求書などに記載される項目のため、お客さまの希望する内容をご記入ください。

**送電ご希望日**  
送電希望日をご記入ください。  
◆電柱・電線の改修工事を必要とする場合など工事の内容によっては、ご希望の日にちよりも工事期間等を要する場合がありますので、お早めにお申込みいただくようご理解ご協力をお願いします。

**発電設備**  
発電設備の申込書との突合せに必要なため、「新規/既設/無」を○で囲んでください。発電の種類をチェックまたはご記入ください。

**公衆街路灯取付場所**  
公衆街路灯の場合、取付場所を○で囲んでください。  
◆九州電力送配電柱・お客さま柱・NTT柱以外は、**その他**を○で囲み、（ ）内に具体的に記入してください。

**自動点滅器**  
自動点滅器の所有について、該当するものを○で囲んでください。

**設備内訳**  
機器名、出力区分、メーカー、型式、容量、台数は、電気料金（基本料金）のもととなる契約容量を確定するため、重要な項目であり、以下の点に注意してご記入ください。  
◆使用される機器については必ず仕様書・カタログ等を添付ください。なお、仕様書等がない場合は、機器自体に記載している定格銘板等の写真を添付ください。  
また、機器出力容量の記入を誤ると、電気料金の誤りにつながりますのでご注意ください。

**公衆街路灯情報**  
公衆街路灯のご使用目的に該当する項目を選択してください。その他の場合、（ ）内に具体的に記入してください。

**ご契約名義**  
間違いのないよう十分ご確認のうえ、ご記入ください。  
◆電気契約者印は本人からの申込みであることを確認するため押印ください。

**ご使用場所**  
番地まで必ずご記入ください。また、電話番号は必ずご記入ください。  
◆番地が不明な場合でもわかる範囲でご記入ください。

**お支払（送付）先情報**  
電気料金の支払方法を選択してください。  
「口座振替払い」を希望される場合は、受付時に他の電気料金が既に振替払いされている口座があるかなどを確認させていただきますので、事前にお客さまへ確認をお願いします。  
なお、新設時にいずれも選択がなければ振込票を発送することになります。  
◆郵便物の送付先が使用場所と異なる場合には必ず送付先住所をご記入ください。

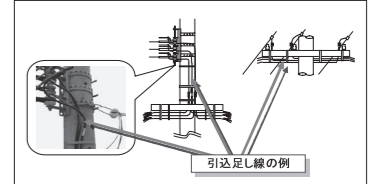
**引込諸元**  
①引込柱番号をご記入ください。  
◆引込柱Noで送電に必要な供給設備の空き容量や、現場の位置などを確認しますので、正しくご記入ください。  
②九州電力送配電の現場調査が必要な場合は「要」にチェックしてください。  
③現場調査が必要な場合、必要な理由を「現場調査理由」欄にご記入ください。  
④以下で供給方式を確認して○で囲んでください。

単相2線式100V	2L	単相2線式200V	2P
単相3線式100V	3L	3相3線式200V	3P

⑤引込柱から引込口までの距離をご記入ください。  
◆100mを越える場合は「99」と記入し、「九州電力送配電（委託工事会社）への連絡」欄におよその距離をご記入ください。  
⑥現行または新規引込を引込柱より直接引込む場合は「1. 単独」、その他は「2. 接続」を○で囲んでください。  
◆引込柱からNTT柱を経由して直接引込む場合は「1. 単独」を○で囲んでください。

⑦引込方法を○で囲んでください。空中分岐の場合は、ワイヤーの有無を○で囲んでください。  
◆「4. その他」の場合は、（ ）へご記入ください。  
⑧引込金物種類を○で囲んでください。  
◆「4. その他」の場合は、（ ）へご記入ください。

⑨引込柱に引込足し線（引込幹線）があるか、有無を○で囲んでください。（不明の場合は、記入不要です。）  
◆引込足し線とは引込線を接続するため、低圧線から分岐した電線のことです。  
⑩隣接敷地の上空通過の有無、通過がある場合は、上空を通過するお客さまの承諾をいただいているかを○で囲んでください。



⑪引込線の道路（国道、一般道）横断、河川横断の有無を○で囲んでください。  
◆国道、河川を横断する場合は、官庁への占用申請に時間を要し、送電までに時間を要する場合がありますので、事前に九州電力送配電（株）までご相談ください。

⑫引込口取付点の高さをご記入ください。  
【参考】道路等横断する引込線は、地上高5m以上の確保が必要  
⑬該当する施工区分を○で囲んでください。  
1. 一般工事：指定工事以外の工事  
2. 指定工事：「配線指定工事契約」に基づき屋内電気工事に伴う低圧引込線、計器、NTS工事を行うもの

⑭高負荷設備（負荷設備の全負荷が継続して稼働する設備や定格電流以上の最大電流が一定時間流れる設備）が有る場合は、設置する設備を（ ）へご記入ください。

◆巨長や引込方法など引込ルートに関する項目の記入誤りや未記入箇所があると、引込工事が遅延する可能性があるため、正しくご記入ください。

電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図（完成届）兼施工証明書【定額電灯・公衆街路灯 A・公衆街路灯 A（交通信号灯）】

緊急 同一 複数 発電

（お客さま記入欄）※太枠箇所をご記入ください。

お申込内容

ご契約名義（お客さま） フリガナ キュウデン ハナコ 九電花子様

ご使用場所 〒810-0720 福岡市中央区渡辺通2-1-82 目標: 092 (123) 4567

ご契約種別

使用形態

ご使用用途

送電ご希望日 2019年7月22日

発電設備

お支払（送付）先情報

引込諸元

引込柱No	1	現場調査	2	現場調査理由	3	供給方式	4	引込距離	5	引込方法	6	引込金物種類	8	引込幹線	9	隣接敷地	10	道路等横断	11	施工区分	13	特殊負荷区分	14
123456	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要	要/不要

設備内訳

No.	機器名	出力区分	メーカー	型式	容量	台数	器具	計器	灯	電	合計
1	FL	出力(電力) 出力(電力) 出力(電力)	〇〇〇	A-〇〇〇〇	20	1	〇	〇	〇	〇	1
2		出力(電力) 出力(電力) 出力(電力)					〇	〇	〇	〇	
3		出力(電力) 出力(電力) 出力(電力)					〇	〇	〇	〇	
4		出力(電力) 出力(電力) 出力(電力)					〇	〇	〇	〇	
5		出力(電力) 出力(電力) 出力(電力)					〇	〇	〇	〇	
6		出力(電力) 出力(電力) 出力(電力)					〇	〇	〇	〇	

公衆街路灯情報

定額電灯情報

設備補足

お客さま番号・供給地点特定番号

090 00000000

LEDの場合は、カタログ等の入力容量(VA)を必ずご記入ください。

既設設備についても必ずご記入ください。

機器名が不足する場合は、別様式「設備内訳（別紙）」をご提出ください。

**定額電灯情報**  
定額電灯のご使用目的に該当する項目を選択してください。その他の場合、（ ）内に具体的に記入してください。

**設備補足**  
設置する機器が、複数の照明用電気機器で1つの照明灯となっている場合は「多灯式有」を選択してください。また、2以上の設備を交互に切替えて使用する場合は、「切替使用有」を選択してください。

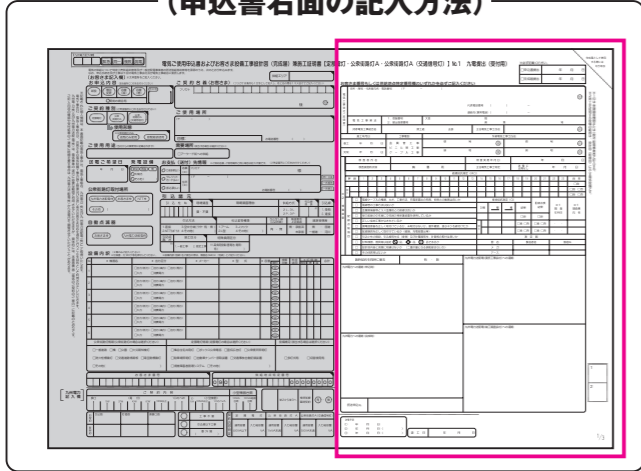
**お客さま番号・供給地点特定番号**  
既存契約の変更のお申込みの場合、お客さま番号または供給地点特定番号のどちらかを必ずご記入ください。

電気ご使用申込書およびお客さま設備工事設計図（完成届）兼施工証明書【定額電灯・公衆街路灯 A・公衆街路灯 A（交通信号灯）】の記入方法

〔ご記入にあたって〕

記入例を参考に、太枠箇所へのご記入をお願いいたします。

（申込書右面の記入方法）



電気工事会社記入欄

- ①工事を施工した工事会社の情報を記入し、押印してください。  
◆固定電話だけではつながらないことがあるので、携帯電話番号を記入し、九州電力送配電（委託工事会社）への連絡欄に担当者名をご記入ください。
- ②経済産業大臣または県知事に登録した番号をご記入ください。  
（例）福岡県130011号
- ③代行申請を依頼した電気工事組合名をご記入ください。
- ④電気工事業法第19条に定める主任電気工事士の氏名を記入し押印してください。
- ⑤工事の着工予定および完成年月日をご記入ください。
- ⑥該当する工事種別を○で囲んでください。
- ⑦工事を施工した電気工事士の免許番号、氏名を記入し押印してください。

◆九州電力への連絡へ工事に関する連絡をご記入いただいた場合、九州電力送配電（株）へ伝達できない場合がありますので正しくご記入下さい。

九州電力への連絡  
お客さまの契約情報に関する連絡  
（例）・お支払に関する情報  
・ご名義に関する情報  
など

九州電力送配電への連絡  
工事に関する連絡をご記入ください。  
（例）・工事施工希望時間帯  
・訪問前の連絡希望  
・立会い希望理由  
・担当者の連絡先  
など

電灯・公衆街路灯A・公衆街路灯A（交通信号灯）No.1 九電提出（受付用）

※必ず記載ください。

申込書提出 年 月 日

完成届提出 年 月 日

完成届として使用する際には切り取る

※1印は登録調査機関または一般送配電事業者で記入する。※2の施工を証明する設備の箱印は、設計図（配線図）に示す電気設備で記入する。

お客さま番号もしくは供給地点特定番号欄のいずれかを必ずご記入ください

住所・商号・代表者氏名・電話番号（〒 814-0015）

① 福岡市早良区室見2丁目8-10 代表 田中一郎

福岡電気工事店 代表電話番号 (092) 765-3456

連絡先(携帯電話) (090) 2341-6752

電気工事業法 ② ①登録番号 ②届出受理番号 大臣 福岡 福岡 県 130011 号

持参電気工事組合名 ③ 福岡 県 福岡 支部 主任電気工事士氏名 ④ 田中一郎

⑤ 施工年月日 ⑥ 工事種別 ⑦ 作業電気工事士氏名

着工 2019年9月20日 配管工事 福岡 県 140022 鈴木五郎 福岡 県 150033 佐々木修

完成 2019年9月30日 ケーブル工事 県 号

検査者氏名 ⑧ 田中一郎 検査実施年月日 ⑨ 2019年9月30日

検査実施時天候 ⑩ 晴 主任電気工事士判定 ⑪ 送電に支障なし 2019年9月30日

絶縁抵抗測定 (MΩ)																						
幹線	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
100	100	100	100	100	100	100	100															

※14 電線ケーブルの種類、太さ、工事方法、充電部露出の有無、他物との離隔は良いか

接地抵抗測定 (Ω) ⑮

配線人 ⑯

※1 調査年月日

※1 調査員氏名

測定器

器名 ⑰ 製造者名 製造No

メガ ムサシ 3090982

アース ⑱ ムサシ 3090766

九州電力への連絡（申込時）

九州電力への連絡（常時）

九州電力送配電（委託工事会社）への連絡

九州電力送配電（竣工調査会社）への連絡

託送申込No

送電予定

① 年 月 日

② 年 月 日 ( )

③ 年 月 日 ( )

竣工日 年 月 日

工事が完了し完成届として九電に提出する際にお切り取りください。

（申込）九電に申し込みした年月日をご記入ください。  
（完成）九電に完成届けとして提出した年月日をご記入ください。

- ◆竣工調査等で必要な項目のためご記入ください。
- 検査結果
- ⑧工事完了後、絶縁抵抗測定とその良否判定、接地抵抗測定とその良否判定および配線点検を実施した電気工事士の氏名をご記入ください。
  - ⑨検査を実施した年月日をご記入ください。
  - ⑩検査を実施した年月日の天候で該当するものを○で囲んでください。
  - ⑪主任電気工事士が絶縁抵抗測定とその良否判定、接地抵抗測定とその良否判定および配線点検を実施し、送電に支障ないと認めた日をご記入ください。
  - ⑫絶縁抵抗の実測値をご記入ください。  
幹線は分岐回路を全部投入して測定してください。
  - ⑬絶縁抵抗測定の結果、良の場合は□にチェックしてください。不良の場合は、手直しを実施した後に再測定を行い、良になった後□にチェックしてください。
  - ⑭項目について点検し、不良箇所があった場合は手直しを行った後□にチェックしてください。
  - ⑮機械、器具の鉄台、金属製外箱および鉄わくなどの接地抵抗値をご記入ください。  
（補足）接地抵抗値は、内線規程1編3章1350節接地をご参照ください。  
接地抵抗測定の結果、良の場合は□にチェックしてください。不良の場合は、手直しを実施した後に再測定を行い、良になった後□にチェックしてください。
  - ⑯配線点検の結果、良の場合は□にチェックしてください。不良の場合は、手直しを実施した後に再点検を行い、良になった後□にチェックしてください。
  - ⑰検査に使用した絶縁抵抗計の製造者名、番号をご記入ください。
  - ⑱検査に使用した接地抵抗計の製造者名、番号をご記入ください。

臨時契約を同時に撤去  
常時分引込線工事と同時に撤去する臨時契約の有無を○で囲んでください。